議第1352号

令和7年(2025年)3月11日付け 都計第591号の2 熊本県知事付議

荒尾都市計画道路の変更の件(万田下井手線)

令和7年(2025年)3月24日提出

熊本県都市計画審議会会長

都計第591号の2 令和7年(2025年)3月11日

熊本県都市計画審議会会長 様

熊本県知事 木村



荒尾都市計画道路の変更の件(万田下井手線)

このことについて、都市計画法第21条第2項において準用する同法第18条第1項の規定により、別添のとおり貴審議会に付議します。

荒尾都市計画道路の変更 (熊本県決定)

荒尾都市計画道路 3.4.12号 万田下井手線を次のように変更する。

| | 名称 | | 位置 | | | 区域 | 構造 | | | | |
|------|--------|--------|-------------------|-------------------|------------|---------|----------|-----|-----|--------------------------|----|
| 種別 | 番号 | 路線名 | 起点 | 終点 | 主な 経過地 | 延長 | 構造 形式 | 車線数 | 幅員 | 地表式の区間における 鉄道等との交差の構造 | 備考 |
| 幹線街路 | 3.4.12 | 万田下井手線 | 荒尾市 万田字 ロノ坪 | 荒尾市 下井手 字前田 | 荒尾市 原万田 | 約3,100m | 地表式 | 2車線 | 16m | - | |

[「]位置、区域及び構造は計画図面表示のとおり」

都市計画を変更しようとする理由

●3·4·12号 万田下井手線

本路線は、中心拠点である荒尾駅周辺と緑ヶ丘地区を結ぶ主要幹線道路として「荒尾都市計画区域マスタープラン」において、拠点間を連絡する都市連携軸を形成する道路であると位置付けられている。また、荒尾都市計画区域内における円滑な都市活動を支え、都市生活者の利用の向上と地域の宝である世界文化遺産「三池炭鉱万田坑跡」(平成27年認定)の保全及び利活用を図ることとしている。

令和4年3月22日に都市計画を変更しており、その後の詳細設計の結果、道路を支える構造物の形状が決定したことによる区域の変更(下幅)により、都市計画を変更する。

荒尾都市計画道路の変更 (新旧対照表)

()内は旧

| | 名称 | | 位置 | | 区域 | 構造 | | | | | |
|------|---------------|-------------------|--------------------------|-------------------------|-------------------|----------------|------------|------------|------------|--------------------------|----|
| 種別 | 番号 | 路線名 | 起点 | 終点 | 主な 経過地 | 延長 | 構造 形式 | 車線数 | 幅員 | 地表式の区間における 鉄道等との交差の構造 | 備考 |
| 幹線街路 | (") 3.4.12 | (") 万田下井手 線 | (") 荒尾市 万田字 ロノ坪 | (") 荒尾市 万田字 前田 | (") 荒尾市 原万田 | (〃) 約3,100m | (") 地表式 | (』) 2車線 | (") 16m | (n) - | |

都市計画の策定の経緯の概要

荒尾都市計画道路の変更(熊本県決定・大臣同意なし)

(荒尾都市計画道路 3.4.12号 万田下井手線)

| 事項 | 時期 | 備考 | | |
|------------|--------------------------|---|--|--|
| 素案の説明会 | 令和6年11月12日 令和6年11月15日 | 意見なし | | |
| 案の作成 | 令和6年11月20日 | | | |
| 管理者協議 | 令和6年11月20日 | | | |
| 公安委員会協議 | 令和6年11月20日 | | | |
| 関係市町村の意見聴取 | 令和6年11月20日 | (熊本県) 12月 5日 回答 (荒尾市) 12月 3日 回答 (公安委) 1月 10日 回答 | | |
| 計画案の縦覧 | 令和7年 1月24日 ~ | | | |
| | 令和7年 2月 7日 | 意見書の提出なし | | |
| 熊本県都市計画審議会 | 令和7年 3月24日 | | | |
| 都市計画決定の告示 | 令和7年 月 日 | | | |









